

データ連携による賃金支払事務の効率化(愛知県大府市)

取組概要

データ連携による賃金支払事務の効率化

賃金支払事務に用いる2つのシステムをデータ連携させることによって、事務全体の効率化を実現しました。

人口 91,913 人 (H30.1.1現在)

担当 会計課

取組の効果

- ・データ連携による精度向上
- ・所要時間の短縮
- ・ゆとり時間の創出

事務コストの削減  
月当たり△628分  
年間事務コスト213,520円相当

データの入力誤りをなくし、所要時間を短縮し、賃金支払事務に専念せざるを得ない状況を緩和しました。



膨大な決裁書類

毎月の賃金支払の様子

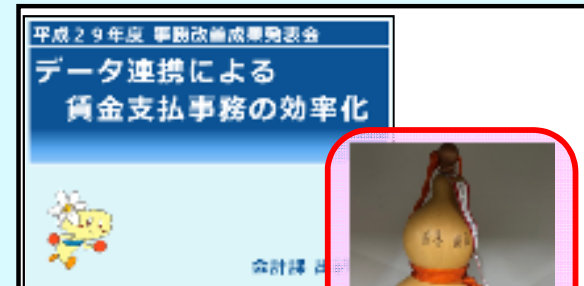
創意・工夫した点

異なる視点からの発見

事務全体を大きな視点で見つめ直したことで、課題を解消するために改善すべき根本要因が前工程にあることに着目しました。

他団体へのアドバイス

小さな積み重ねが大きな効果に  
少しの改善効果でも反復によって大きな効果につながります。  
垣根を越えた協働による改善  
新たな発想のヒントを得るには、同じ職場の仲間の協力が不可欠です。



庁内の事務改善発表会で大賞を受賞